

# 平成29年度病害虫発生予察指導情報（ブロッコリー：黒すす病）

平成29年10月12日  
鳥取県病害虫防除所

## 1 情報の内容

10月上旬現在、県中西部でブロッコリー黒すす病の発生が見られています。本病は、葉だけではなく花蕾にも発生するため、注意が必要です。

今後の気象条件によっては被害が拡大する恐れがありますので、防除を徹底しましょう。特に、現在本病の葉における発生が見られるほ場では、出蕾前防除を徹底しましょう。

## 2 情報の根拠

- (1) 本年の現地ブロッコリーほ場における黒すす病の発生は、9月の台風18号以降急激に増加し、その後の降雨及び強風により、その被害は拡大している。特に、10月収穫作型のブロッコリーでは問題となっている。
- (2) 本病は、25℃付近が発病適温で降雨と強風により発病が多くなる。今後の気象条件によっては、発病が続く恐れがある。
- (3) 現在、ブロッコリー生産圃場では出蕾中のものが多いため、防除を徹底する必要がある。

## 3 防除上注意すべき事項

- (1) 出蕾前に葉において発生すると、花蕾に発生する可能性が高くなるため、葉の発病に注意する。
- (2) 現在、ブロッコリー黒すす病に適用のある薬剤は、アミスター20フロアブルのみである。

薬剤名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	有効成分
アミスター20フロアブル	2000倍	収穫3日前まで	3回以内	アゾキシストロビン



葉身の被害



葉柄の被害



花蕾の被害